

～輝きの子育て～

一人一人のこどもを大切に！

保育園の基本理念は
「こどもたちが生きることの喜び、幸せを感じえる環境づくり」
と謳われています。

新入園児のお友だち24名が加わり、令和2年度が始まりました。1歳児、2歳児のお友だちが20名と小さいお友だちが多く、4月当初はみかん組、りんご組のお部屋からは沢山の泣き声が聞かれます。みかん組より持ち上がりのりんご組10名のお友だちも、つられて一緒に泣き出してしまいます。そんなわが子を見て、不安な気持ちで仕事に向かわれることとなりますが、どうぞ職員にお任せ頂き、元気な「バイバイ」でお出かけ頂きたいと思えます。

その後、園にも慣れ外遊びが始まり、ヨチヨチ歩きで園庭での探検が始まります。そんなかわいいお友だちを早速、在園生のお兄さんお姉さんは見つけ、大切な物でも扱うように優しく頭を撫で、手を繋いであげる等、本当にかわいい子ども達の光景です。こんな子ども達と向き合える幸せを感じます。

お子さま一人一人が一日も早く親から離れる不安をなくし、安心して園で過ごして頂けるように努力して参ります。ご安心下さい。この子ども達に「幸せな人生を！」、「大地に根を張りたくましい人生を！」と願う私たち職員一同の気持ちです。

しかし、お子さまにとって、誰よりも親は絶大なる存在です。子どもが「安心できる」親であって欲しいと思えます。

安心できる親とは、だめな部分も含めてわが子の「ありのまま」を認めて、わが子の存在を無条件に受け入れること、子どもの現実を「大肯定」することが大切だと思います。

「できる」「早い」「勝つ」が絶対だとする親の価値観で受け入れたり、受け入れなかつたりしないことだと思います。

自分の子どもがどう成長しているか、他のお子さまとつい比較し気になるもの、わが子はわが子と思い、温かく慈しみの眼差しで見守ってあげましょう。子どもは「育てる」ものでなく「育つ」ものという気持ちで大らかに「待つ心」を大切に致しましょう。

毎月、園だよりに合わせて「輝きの子育て」のページを設けています。平成14年より続けておりますが、その時々に合わせて、感じたこと、大切にしたい思い、等を載せて参りたいと思えます。

片野 英子